



各 位

2024年11月12日

会社名 株式会社パーカーコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 里見 嘉重
(コード番号 9845 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員業務本部長 橋本 一徳
(TEL. 03-5644-0600)

(訂正・数値データ訂正)

「2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

2024年11月5日に開示いたしました「2025年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」につきまして、一部訂正がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データにつきましても送信します

記

1. 訂正の理由

「2025年3月期第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、一部の記載に修正すべき事項が判明したため、これを訂正するものであります。

2. 訂正の内容

訂正箇所は__で示しております。

【訂正前】

②当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益1,853百万円(前年同期は3,149百万円)、売上債権の増加421百万円(前年同期は517百万円の増加)、棚卸資産の減少825百万円(前年同期は302百万円の減少)、仕入債務の減少2,519百万円(前年同期は255百万円の増加)、法人税等の支払額701百万円(前年同期は743百万円)等により、1,397百万円の収入(前年同期は1,666百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、自動車用製造設備等や海外子会社における新工場設立による有形固定資産の取得による支出1,369百万円(前年同期は325百万円)、関係会社出資金の払込による支出107百万円等により、1,680百万円の支出(前年同期は2,720百万円の支出)となりました。

【訂正後】

②当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前中間純利益 1,853 百万円(前年同期は 3,149 百万円)、売上債権の増加 421 百万円(前年同期は 517 百万円の増加)、棚卸資産の減少 825 百万円(前年同期は 302 百万円の減少)、仕入債務の減少 2,519 百万円(前年同期は 255 百万円の増加)、法人税等の支払額 701 百万円(前年同期は 743 百万円)等により、1,174 百万円の収入(前年同期は 1,666 百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、自動車用製造設備等や海外子会社における新工場設立による有形固定資産の取得による支出 1,146 百万円(前年同期は 325 百万円)、関係会社出資金の払込による支出 107 百万円等により、1,457 百万円の支出(前年同期は 2,720 百万円の支出)となりました。

【訂正前】

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|--------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,149 | 1,853 |
| 減価償却費 | 1,011 | 788 |
| のれん償却額 | 51 | 51 |
| 負ののれん発生益 | △834 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △0 | △25 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △86 | △19 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 21 | 30 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △4 | △1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △119 | △127 |
| 支払利息 | 75 | 72 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △29 | △13 |
| 有形固定資産除却損 | 1 | 10 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △3 | △3 |
| 為替差損益 (△は益) | △150 | 366 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △517 | △421 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 302 | 825 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 255 | △2,519 |
| その他 | △700 | <u>1,076</u> |
| 小計 | 2,422 | <u>1,942</u> |
| 利息及び配当金の受取額 | 77 | 161 |
| 利息の支払額 | △89 | △4 |
| 法人税等の支払額 | △743 | △701 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,666 | <u>1,397</u> |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △325 | <u>△1,369</u> |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6 | 4 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △25 | △48 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5 | △6 |
| 長期貸付金の回収による収入 | — | 1 |
| 定期預金の増減額 (△は増加) | △367 | △189 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △1,772 | — |
| 関係会社出資金の払込による支出 | — | △107 |
| その他 | △232 | 35 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,720 | <u>△1,680</u> |

【訂正後】

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日) |
|------------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,149 | 1,853 |
| 減価償却費 | 1,011 | 788 |
| のれん償却額 | 51 | 51 |
| 負ののれん発生益 | △834 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △0 | △25 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △86 | △19 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 21 | 30 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | △4 | △1 |
| 受取利息及び受取配当金 | △119 | △127 |
| 支払利息 | 75 | 72 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △29 | △13 |
| 有形固定資産除却損 | 1 | 10 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △3 | △3 |
| 為替差損益 (△は益) | △150 | 366 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △517 | △421 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | 302 | 825 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 255 | △2,519 |
| その他 | △700 | 853 |
| 小計 | 2,422 | 1,719 |
| 利息及び配当金の受取額 | 77 | 161 |
| 利息の支払額 | △89 | △4 |
| 法人税等の支払額 | △743 | △701 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,666 | 1,174 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △325 | △1,146 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 6 | 4 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △25 | △48 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5 | △6 |
| 長期貸付金の回収による収入 | — | 1 |
| 定期預金の増減額 (△は増加) | △367 | △189 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出 | △1,772 | — |
| 関係会社出資金の払込による支出 | — | △107 |
| その他 | △232 | 35 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,720 | △1,457 |

以 上